

三徳山世界遺産登録支援

# みささ音楽祭

会期 2007年10月19日(金)～21日(日)

会場 **みささ美術館/ミュージアムコンサート** ●  
**依山楼岩崎 三朝閣/湯巡りコンサート** 湯  
**観光商工センター・カムパネルラの館**  
**/街角コンサート** 街



10/19(金) 18:30～20:00  
**アザレア弦楽四重奏団** (みささ美術館)

**プログラム**  
このコンサートのために新しく作・編曲された三朝ゆかりの現代作品です。山岳信仰の祈りをうたう「さいとりさし」、伝承されてきた民話を表現した「人形峠」の芸術をお楽しみ下さい。

- 第一部 ①弦楽四重奏のための「三朝小唄幻想」(山本喜三編)  
②弦楽四重奏のための「さいとりさし」(山本喜三作曲)  
③弦楽四重奏のための「人形峠」(山本喜三作曲)
- 第二部 ④弦楽四重奏曲第17番変ロ長調K.458「狩り」  
(モーツァルト作曲)

**プロフィール**  
1988年結成。松江を中心に各地でのコンサートなど通算約600ステージの演奏活動を展開する、山陰随一の弦楽四重奏団。1991年から毎年、アザレアのまち音楽祭に出演(17回目)。クラシックから映画音楽・ポップス全般、歌謡曲や日本のメロデまで幅広いレパートリーを縦横に組み合わせた楽しい選曲と、4人という自由気軽なアンサンブルのスタイルがリスナーから支持されている。



10/19(金)・20(土) 21:00～21:40  
**あったか座 公演** (観光商工センター)

三朝温泉「あったか座」は、三朝に古くから伝わる「郷土芸能」「三朝小唄」や「三味線」などを地元の方々が発演している。



10/20(土) 14:00～15:00 16:30～17:30  
**木村秀樹ギター・コンサート**  
(カムパネルラの館)

**プログラム**  
倉吉市の俳人「河本緑石」の朋友「宮沢賢治」は、「銀河鉄道の夜」にカムパネルラを登場させています。そのモデルといわれる「緑石」を記念する「カムパネルラの館」で、所縁の品々に囲まれたコンサートです。間近で聴くギターの生音をお楽しみ下さい。

①プレリュード「無伴奏チェロ組曲第3番」より(バハ作曲)  
②「魔笛」の主題による変奏曲(ソル作曲)  
③イェスタデイ(武満徹編) その他

**プロフィール**  
日野郡日南町生まれ。9才よりギターを独学で始め、その後ギタリストの門脇康一氏に師事。1987年、第3回山陰ギターコンクール第1位を受賞。2006年には、第1回のビッグシップ・ナイト・クルージング・コンサートにピアノの山城裕子氏と共演。現在、山陰ギター・コンクール実行委員長。日野町在住。



10/20(土) 18:30～20:00  
**米原真吾と仲間たち マリンバコンサート**  
(みささ美術館)

**プログラム**  
米原氏は、鳥取県を代表する音楽家の1人であり、マリンバの第一人者です。今回は三人のお弟子さんを伴って、マリンバのみによるアンサンブルに挑戦されます。その音楽は、みささ美術館が交響の海となって、感動を誘います。どうぞお楽しみ下さい。

- ①ディヴェルティメント ②ふるさと  
③スプリングング その他

**プロフィール**  
安来市出身、三重大学卒業。河北中学校・箕崎屋中学校に音楽教師として勤務。その間、全日本吹奏楽コンクール・アンサンブルコンテスト共に、中国・全国大会に22回出場させ、合わせて金賞・最優秀賞を14回を受賞するという快挙を達成した。打楽器奏者としては、大学在学中より様々なコンサートに出演し、その演奏力は高く評価されている。日本打楽器協会会員。

共演者 大上紗織・福井蘭・谷川権治



10/21(日) 13:30～15:00  
**大西瑞香箏曲演奏会** (依山楼岩崎三朝閣)

古典から現代箏曲まで、幅広くレパートリーを持ち、その演奏力の高さは、山陰に留まらず広く全国に知られています。伝統的な楽器であった箏を、時代の最先端を行く楽器に変貌させる大西氏の演奏は、深い感動をもたらせます。

**プロフィール**  
古典箏曲を菊原初子(人間国宝)、現代箏曲を沢井忠夫に師事。NHK邦楽オーディションに、箏・歌の両部門で合格。NHK「邦楽のひととき」などの邦楽番組に古典箏曲や現代邦楽で多数出演。これまでソロ、ジョイントのリサイタルは、鳥取、東京を中心に数十回開催。アジア国際民族音楽祭など国内外で活動を続けている。鳥根大学教育学部、鳥取短期大学国際文化交流学科非常勤講師。



10/21(日) 14:20～15:00  
**達也GENMAI フォーク・コンサート**  
(観光商工センター)

達也GENMAIさんは、「信じて諦めないで頑張れば、夢は現実に繋がっていく。夢を諦めかけている人に、僕の歌を聴いてほしい」とメッセージしています。目の眩むような若さで、チャレンジしているGENMAIさんを、応援して下さい。

**プロフィール**  
倉吉市出身。由良育英高校、拓殖大学卒業。大学進学をきっかけに上京し、都内のライブハウスやストリートで「玄米」として活動。その活動はNHK熱唱オンエアバトルで放送。2006年からインディーズレーベル「Vanilla sky Records」のチャレンジャーとして活動。同年10月より「達也GENMAI」に改称。2007年7月に上野野外水上音楽堂でのイベント「ザ・シンガーズ・ソングライターズ」のナビゲーターを務める。現在、都内ライブハウス、ストリートライブにて活躍中。



10/21(日) 18:30～20:00  
**辺見康孝ヴァイオリン・コンサート**  
～ハーブと奏でる魅惑のメロディー～  
(みささ美術館)

**プログラム**  
山陰に在住しながら、全国的に活動する辺見氏は、ヴァイオリンを歌わせる名手です。近年は、演奏パートナーをハーブに代えて、益々その演奏の魅力が冴えています。みささ美術館での素晴らしい響きをご堪能下さい。

- ①魅惑のフルーツ ②慕情 ③ムーンリバー  
④私のお気に入り ⑤美女と野獣 ⑥もののけ姫  
⑦里の秋 ⑧赤とんぼ ⑨もみじ その他

**プロフィール**  
辺見康孝(ヴァイオリン)  
1971年松江市生まれ。3才よりヴァイオリンを始め、西上史子氏などに師事。鳥根大学教育学部特音課程、同大学院修了後は同大学非常勤講師を務めた。2001年より2年間はベルギーのアンサンブル「ジャンダクシオン」に在籍した。メルボルン国際芸術祭(オーストラリア)など、様々な国際音楽祭にも招待されている。松江市に本拠を置きながら世界各地で演奏活動を行っている。

**松村多嘉代(ハーブ)**  
相愛大学音楽学部卒業。フランス・ニース国際音楽アカデミーのマスタークラスを受講し研鑽を積む。現在フリーランスハーピストとして、ソロ、室内楽、オーケストラなど国内外で活躍するほか、妹 松村衣里とハーブ二台によるデュオ・ファルファール(イタリア語で蝶々)を結成し意欲的な演奏活動を行っている。ハーブを摩寿意英子氏に師事。日本ハーブ協会会員。ファルファール音楽院代表。